<b>角</b> 名:	乳癌 治療:	乳房切除術(午前手術)		在院日数12日
月日				
経過	手術前日	手術日	術後1日目	術後2日目~術後10日目
食査・治療 処置	手術後に使用する胸帯のサイズを合わせます	手術後は心電図モニター、酸素マスク、酸素飽和度モニターをつけます。 医師の指示があるまでつけます。 また手術室から、尿の管が入ってきます	回診で傷をみます	回診で創の状態を見ます
		創部に排液の管が入ってくる場合があります(1日の量	が50ml未満になったら抜きます)	<u> </u>
王射・内服	自宅で飲んでいたお薬を確認します	手術前 〈注射〉 医師の指示がある場合、OS1(経口補水薬) をのんでもらいます。飲み方については別紙参照 OS1適応でない方は6時から点滴を行います 手術後は医師の指示があるまで点滴を行います。		
食事	朝・昼は普通食、夕は重湯スープになります (22時以降は食べたり 飲んだりしないでください)	手術前は禁飲食です 手術後は帰室3時間後より飲水を開始し 夕食より普通食が出ます (手術の経過によって変更となる事があります)	普通食です	普通食です
排泄		帰室3時間後に歩行練習をおこない尿管を抜きます 歩行できない時や手術の経過によって 尿管を抜かない場合があります		
清潔	つめきり、除毛をしてお風呂に入ります			下半身のみシャワーを浴びる事が出来ます 創の状態を見て全身シャワー浴の許可が出ます
活動	制限はありません	帰室3時間後に歩行の練習をします (手術の経過によって、翌日までベット上安静の場合も		制限はありません リハビリを行いながら日常生活の範囲を広げて いきましょう
説明	看護師が入院中(手術前後)の予定を説明します 医師から手術の説明があります 薬剤師・手術室の看護師が訪問します 手術に必要な物品を確認します 術後のリハビリについてパンフレットを用いて説明をし	手術したほうの腕はクッションにのせて軽く あげておきます 痛みが強いときは看護師に知らせてください ます	リハビリを開始します はじめは看護師と一緒に行います(1日1回は看護師が確認します) 退院後の生活について看護師から説明します.	
退院日は	 あくまでも予定日となっています。	特別な栄養管理の必要性無	主治医	説明日 年 月

※退院日はあくまでも予定日となっています。

病状・検査・手術の経過及びご希望により短縮・延期することもありますのでご了承ください。

入院医療費の算定方法については別紙にてご説明致します。

千葉県済生会習志野病院 外科

主治医 病棟師長 担当看護師 患者サイン